

全国保険医新聞

7月25日

2022年

発行所
全国保険医団体連合会
東京都渋谷区
東大木2-5-1
〒151-0053
新宿区農協会館内
☎ 03(3375)5121
FAX 03(3375)1885
発行人/住江 憲男
振替口座 00160-0-140346
購読料 年共1ヵ月750円
(会員の購読料は、会費に含まれています)

主な記事

6 原発作業員を追い
続けて (最終回)



原発事故後の現場の
の実態に迫る連載の最
終回。作業員らは、労
災以外に補償のない状
況に置かれている。

3 診療報酬改定
協会でアンケート

6 「あの日から10年」
の先へ
福島を風化させない

7 被爆者の思い紐解
く映画

<https://hodanren.doc-net.or.jp/>

瀬長亀次郎の歩みを辿って

4・5面



米軍統治下の沖縄で、
日本復帰・基地のない平
和な沖縄を求め、弾圧に
屈することなく闘った政
治家・瀬長亀次郎。その
業績を中心に沖縄の民衆
史を紹介する不展館(沖
縄県那覇市)を、保団連
の天谷理事長が訪ねた。

羅針盤

梅雨は雨の
多い季節であ
るが、最近の
雨量は尋常で
はないことが
ある▼気象庁
は先月から、
短時間に集中豪雨をもた
らす線状降水帯の予測情
報の発表を始めた。毎年
のように予想を超える激
しい雨が降り、人命が失
われている。適切な情報
と早めの避難で、できる
限り被害を防ぎたい▼自
然は災害を引き起こす一
方、防災・減災の役に
も立つ。予算が限られる
なか、もっと力を入れる
べき政策の一つが、そん
な自然本来の機能を生か
した「グリーンインフラ」
だ▼「グリーン・インフ
ラストラクチャー」(Green
Infrastructure)の略語
で、緑を意味するGreen
と水道や道路・医療サー
ビスなど社会を支えるた
めに必要ならゆる資本
を示すInfrastructure
を合わせた言葉である▼
雨水の流出を抑える大規
模な貯留施設や遊水地の
整備から芝生と土の公
園、街路・屋上の緑化ま
で、手法はさまざま。た
欧米で導入が進み、持続
可能な社会に欠かせない
ものとして日本でも注目
を集めている▼例えば雨
水の貯留や浄水機能を持
つ路側帯や街路樹。公園
を兼ねた遊水地や農地。
互いに共生できる環境を
保持していくことがこれ
から必要であろう。(美)



沖縄県本土復帰50年

玉城デニー知事インタビュー

1972年、沖縄県が米軍統治から日本に復帰した。しかし、「無条件かつ全面復帰」ではなく、「基地付き復帰」であったために、沖縄は米軍基地が生み出す問題に苦しみ続けてきた。今年は復帰50年の節目だ。米軍基地問題を、日本全国の課題としてあらためて考えたい。玉城デニー沖縄県知事に、保団連の天谷静雄理事長が話を聞いた。(インタビュー全文は『月刊保団連』8月号に掲載)

過重な基地負担

天谷 はじめに、沖縄への基地負担の集中の実態について教えてください。

玉城 戦後、沖縄を占領した米軍は、「銃剣とブルドーザー」で住民を追

い出し、家を破壊し、田畑を潰して新たな基地を造っていきましました。

沖縄県民は、50年前、本土復帰によって米軍基地も「本土並み」になるものと期待してありまし

た。しかし、戦後77年を経た現在もお、国土面積の約0・6%しかない

沖縄県に、全国の米軍専用施設面積の約70・3%が集中しています。

1972年の基地従業員が米兵にライフルで射

殺される事件、73年の米

軍戦車に女性がかけて

亡くなる事故、83年のタ

クシー運転手が米兵2人

に刺殺される事件、95年

の少女暴行事件、200

4年の普天間飛行場に隣

接する沖縄国際大学への

米軍ヘリ墜落事故、16年

の米軍軍属による女性暴

行殺人事件など、米軍基

地から派生する事件・事

故が後を絶たず、県民は

過重な基地負担を強いら

れ続けています。

県民の願い

天谷 県民の願いをどのように受け止めていますか。

玉城 県民は、目に見

える形で基地負担の軽減

(軍用地料、軍雇用者所

得、米軍等への財・サー

ビスの提供)が県経済に

占める割合は、18年度で

は、5・1%(約250

0億円)です。復帰直後

の15・5%から比重は大

幅に低下しています。

今後、返還が予定され

ている基地の跡地を有効

利用した場合の直接経済

効果は、現在の基地関連

収入を超えると思込んで

オンライン資格確認「義務化」

請求妨げる意向調査

会員から苦情 支払基金に抗議

保団連は7月5日、各地の協会から「オンライン請求の際にオンライン資格確認に関する補助金の案内やアンケートが表示され、回答しないと先に進めなくなっている」との情報提供を受け、支払基金本部に抗議した。(2面に連載「オンライン資格確認を考える」第3回を掲載)

医療機関がオンライン請求システムにログインすると、顔認証付きカードリーダーの補助金の申請期限を示すメッセージが表示され、アンケートに、2023年4月から導入を原則として義務付け、会員から苦情の聲が寄せられている。

開始した医療機関は、現状では2割程度に留まる。23年4月からの導入義務化は、こうした現状を無視した非現実的なものだ。システムの導入・維持にかかる医療機関の経済的負担や、マイナンバーカードが院内に持ち込まれることによるトラブルの増加、事務負担の発生も問題だ。

今回のオンライン請求システムを用いた医療機関への意向調査は、補助金の申請打ち切りをちらつかせて不安をあおり、

支払基金本部は保団連の問い合わせに対し、アンケート表示の事実を認めた。保団連からは、4月5月の請求時に重大事故を起こした直後であることから会員医療機関による不安の聲が寄せられていることを伝え、オンライン請求システムの目的外利用は即刻やめるべきだと抗議した。

オンライン資格確認
義務化問題特設HP



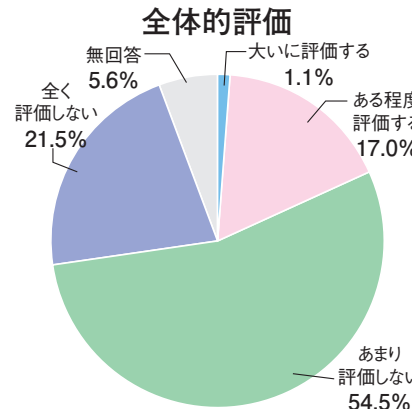
梅雨は雨の多い季節であるが、最近の雨量は尋常ではないことがある▼気象庁は先月から、短時間に集中豪雨をもたらす線状降水帯の予測情報の発表を始めた。毎年のように予想を超える激しい雨が降り、人命が失われている。適切な情報と早めの避難で、できる限り被害を防ぎたい▼自然は災害を引き起こす一方、防災・減災の役にも立つ。予算が限られるなか、もっと力を入れるべき政策の一つが、そんな自然本来の機能を生かした「グリーンインフラ」だ▼「グリーン・インフラストラクチャー」(Green Infrastructure)の略語で、緑を意味するGreenと水道や道路・医療サービスなど社会を支えるために必要ならゆる資本を示すInfrastructureを合わせた言葉である▼雨水の流出を抑える大規模な貯留施設や遊水地の整備から芝生と土の公園、街路・屋上の緑化まで、手法はさまざま。た欧米で導入が進み、持続可能な社会に欠かせないものとして日本でも注目を集めている▼例えば雨水の貯留や浄水機能を持つ路側帯や街路樹。公園を兼ねた遊水地や農地。互いに共生できる環境を保持していくことがこれから必要であろう。(美)

物価上昇に追いつかない

静岡協会 診療報酬改定アンケート

静岡協会は今次診療報酬改定に関する会員アンケートを実施。医科会員1056件に送付し、88件から回答が得られた。

今次改定の全般的な評価について、「大いに評価する」「ある程度評価する」を合わせて18・1%、「あまり評価しない」「全く評価しない」を合わせて76・0%となり、「評価しない」が「評価する」の約4倍となった(図)。



「実際の医療現場では、物価上昇に追いつかない」「算定要件、施設基準のハードルが高くなっている」「初診のオンライン診療は『診療』と呼ぶに値しない」などの意見が寄せられた。

システム、セキュリティに不安も

電子的保健医療情報活用加算について「評価する」が21・5%、「評価しない」が50・0%、「その他」23・8%だった(無回答4・5%)。「業務上のメリットがあまり見えない」「薬の情報も前月までのもので、利用が難しい」「セキュリティに不安がある」など、加算自体の評価より、システム、セキュリティに不安も

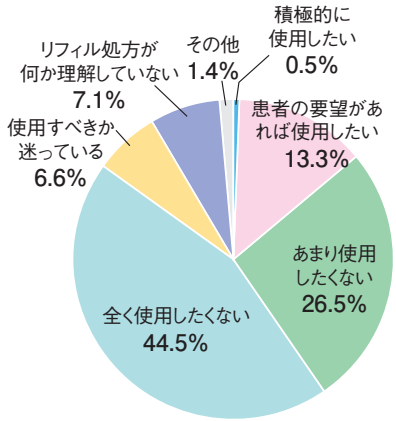
リフィル7割が否定的

岐阜協会 診療報酬改定アンケート

岐阜協会は今次診療報酬改定に関する会員アンケートを実施。医科会員829人に送付し、214人から回答が得られた。

リフィル処方方をどう考えるか

(n=211・無回答3件を除く)



調査は、4月21日から、5月10日までに実施した。リフィル処方箋の使用について「まったく使用したくない」が44・5%、「あまり使用したくない」が26・5%となり、否定的な回答が7割超を占めた(図)。

「改定評価しない」が67%

今次改定の評価について「評価しない」(33・0%)、「どちらかといえ

ば評価しない」(34・0%)が合わせて67・0%となり、「評価する」(1・9%)、「どちらかとい

えば評価する」(14・2%)を合わせた16・1%を大きく上回った。電子的保健医療情報活用加算について「算定していない」が89・0%と圧倒的に多かった。「算定していない」と回答した医療機関に今後オンライン資格確認の体制を整備する予定はあるかを尋ねたところ、多い順に「整備する予定である」(35・2%)、「整備する予定はない」(32・7%)、「わからない」(27・8%)、「その他」(4・3%)となった。

外来感染対策向上加算51%届出せず

外来感染対策向上加算について「届出していない」が51・3%、「届出した」が41・7%、「届出に向け、準備中」が7・0%となった。

外来感染対策向上加算を届出した診療所に連携強化加算の届出を行ったかを尋ねたところ、「届出した」が72・3%、「届出していない」が25・3%、「届出に向け、準備中」が2・4%となった。外来感染対策向上加算とセッ

手探りで後遺症外来

神奈川協会 石田仁也

新型コロナウイルス回復後も後遺症に悩む患者の増加を受け、かかりつけ医による後遺症外来などでの治療が課題となっている。コロナ後遺症外来に取り組む神奈川協会の石田仁也氏に現状と課題を聞いた。(神奈川県保険医新聞より転載)

「倦怠感が続き仕事ができない」「焦げ臭いような異臭がする」……。

新型コロナウイルスは10日間の療養を終えても治りきらな

ならフォローする。それが一次医療機関の役割だ。そんな思いで昨年2月、新型コロナウイルス後遺症外来を開設した。

夕株流行時は新患が毎日10人ほど来院した。入念な検査と休養が大事

療機関、味覚・嗅覚障害は耳鼻科、抑うつ等は心療内科を紹介している。今は子どもの後遺症が気にかかっている。ある

経験を重ねて気付いた診療のポイント。検査。コロナ罹患で心肺機能にダメージを受けている可能性も考慮し、血液検査・頭部MRI・胸部CT・心電図検査などを入念に行う。時間はかかるが、

甲狀腺疾患など別の疾患が見つかることもある。次に大事なのが休養だ。頑張る人と肉体労働者は長引く傾向にある。

地域医療を支えることへの憧れは、開業医である父の背中を見て培った。「病気を診ずして病人を診よ」。この言葉はいつも心に留めている。



しかし反響は想定以上。診療を断られた」との訴えは少なくなく、デル

保団連第39回 病院・有床診療所セミナー

9月24日[土]・25日[日]

参加費 現地両日参加10,000円 [1日のみ参加6,000円]
WEB参加5,000円 (参加日に関わらず)
* 同一法人2人目は1,000円引き
会場 TKP新宿カンファレンスセンター
またはZoomウェビナー

24日[土]

18:30-19:00 基調提案
入院医療をめぐる動きと対策について
保団連病院・有床診療所対策部部長 吉中丈志
19:00-21:00 講演 I
2024年度本格開始の『医師の働き方改革』への対応(仮)
Basical Health産業医事務所代表 佐藤文彦氏(医師)

25日[日]

10:00-12:00 講演 II
相次ぐ医療機関を狙うサイバー攻撃 医療機関が取り組むべき対策(仮)
愛知医科大学病院医療情報部部長・特任教授
一般社団法人医療ISAC代表理事 深津 博氏
13:00-15:00 病院分科会
徹底討論 2024年度本格開始の医師の働き方改革にどう対応すべきか
京都民医連中央病院と熊本・本庄内科病院から「働き方改革への具体的な対応と課題、解決の方法に関する提言」を報告し、「2024年度本格開始の医師の働き方改革にどう対応すべきか」をテーマに実施する病院会員アンケート結果を踏まえ、経験交流、問題点の把握と解決のための対策について検討します。

13:00-15:00 有床診療分科会
有床診療所での事例報告～その後<事例報告>(仮)
過去の有床診療分科会で事例報告者に、その後の経過をさらに報告します。

主催：全国保険医団体連合会

お申込みは、各保険医協会・保険医会へ
[締切9月13日・WEB定員500名、現地定員50名]



那覇市歴史博物館提供

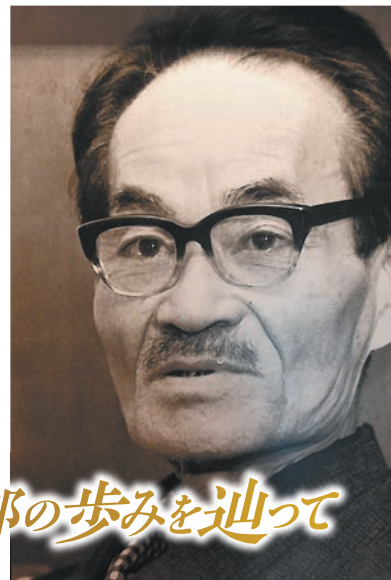


沖縄復帰の日(1972年5月15日)に基地付き返還に対する抗議集会が行われた与儀公園(左)。同じ広場に立ち、同時に思いを馳せた。

基地のない平和な沖縄を求めて

日本復帰に託した 願いと向き合う

瀬長亀次郎の歩みを辿って



沖縄の伝説の政治家・瀬長亀次郎(1907-2001)。「不屈」を座右の銘とし、敗戦後の米軍統治下、圧政に抗しながら日本復帰・基地のない平和な沖縄を求めたたかい続けた。「島ぐるみの闘い」の立役者で、亡くなって20年以上が経った今も「カメさん」の愛称で親しまれている。亀次郎の足跡を中心に沖縄民衆史の資料を保管、展示する不屈館(沖縄県那覇市)を、保団連の天谷静雄理事が訪ねた。1972年の日本復帰から50年、沖縄がそこに託した願いと向き合う。(取材は6月22日。瀬長亀次郎の写真は全て不屈館提供)

沖縄で見た憲法九条碑

保団連理事 天谷静雄

不屈館に入って沖縄民謡界の大御所の知名定男氏がプロデュースし、ネーネズが歌う「おしえてよ亀次郎」のライブビデオを観た。

平和を愛するウチナーと闘う拠点の基地がある／手を合わせる親祖父がいるのに／あなたならどうする／となりあわせを／おしえてよ亀次郎

亀次郎は2001年に94歳で没するが、その心は今も人々の胸に生き続けている。亀次郎の原点は、太平洋戦争末期、本土の盾とされ「鉄の暴風」と呼ばれた激しい米軍の攻撃にさらされた沖縄戦だ。

1907年(明治40年)豊見城市の貧しい農家生まれ。医者を目指し、七高、現在の鹿児島大学に進学するも社会主義運動に参加し放校。労働争議を指導したことで治安維持法違反となり逮捕・投獄。後に召集さ

人々の粘り強いたたかいは主席公選制を勝ちとり、革新の屋良朝苗主席を誕生させる。瀬長さんも復帰前の衆院選で初当選。「基地付き返還」の欺瞞をめぐる国会論戦で佐藤栄作首相とはげしく渡り合った話は有名だ。

ここで「沖縄の心 瀬長亀次郎回想録」という本を手に入れた。実は私は過去に瀬長さんと直接お会いしたことがあり、「不屈」と書いた色紙も記念に頂いた。演説は「拍手が起るようなテン

ポのよいもので、私はそこに沖縄の「青空」を感じた。その時、この小さくやせた体のどこに不屈の魂が宿されているのかと不思議に思ったものだ。この本を読んでみて、もとは精悍な肉体であつたが弾圧と投獄によりあのようなやせこけた体になったことを知った。正に「不屈」を絵に描いたような人物だった。

「琉球新報」の5月15日特集号も見せてもらい、50年前の復帰の日思いを馳せた。那覇市民会館では屋良知事が「これは県民の願いに反する基地付返還であり、これからまぎびしさと困難が照りつける日に沖縄戦が終わったのかとも思い、戦争は絶対に許してはならない」と思った。

戦後27年間、沖縄県民は日本国憲法とは無縁の占領支配下に置かれていた。人民党員の瀬長亀次郎は米軍圧制に抗するたたかいの先頭に立つ。その演説には追っかけも含め10万人もの人々が集まったと言つ。立法院議員を経て56年には那覇市長に当選。しかし米軍により無理やりひきずり下ろされ、被選挙権まで奪われてしまつた。

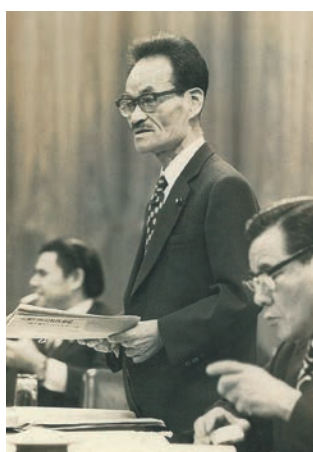
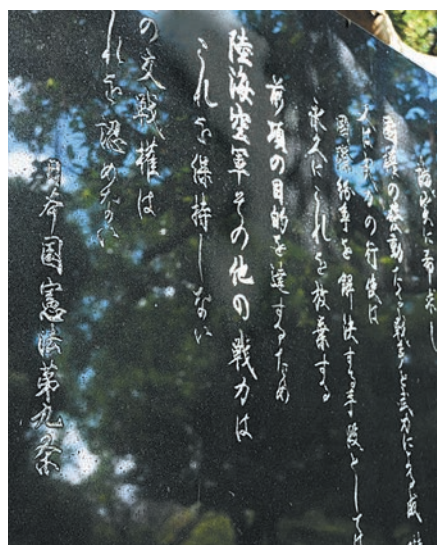
次女である内村千尋さんは父の業績に加え沖縄の民衆史も伝えようとした。「不屈館」を開いた。聞けば沖縄でも戦後史教育はおろそかになっていたとのこと。コロナ禍で運営が困難になっていたことがあったが、抵抗運動の中で一つ一つ権利を勝ちとってきた民衆のたたかいの歴史を末長く語り伝えていってほしいものだ。

降りの雨の中、復帰協主催の抗議集会が1万人の参加で開かれたことを知った。

あとでその与儀公園にも回ってみた。公園の南寄りに戦後40年を記念して「九条の碑」が建てられているのを発見した。憲法九条の碑が一番多いのはこの沖縄県であるという。そこで県民の本当の願いは憲法九条が輝く沖縄、基地のない平和な沖縄であることを実感した。さて明日は6月23日、沖縄慰霊の日だ。梅雨明けのこんなギリギリ太陽が照りつける日に沖縄戦が終わったのかとも思い、戦争は絶対に許してはならないと思った。

れ、砲兵として中国で戦争を経験。帰還後は新聞社に勤める。沖縄の米軍基地は「銃剣とブルドーザー」で無理解やり作られたものだ。当時「カメさんの背中に乗って本土の岸に渡ろう」と言う合言葉も生まれた。まさに県民にとつて希望の政治家であつたわけだ。

「基地付き返還」をめぐる佐藤栄作首相を追及する亀次郎



「基地付き返還」をめぐる佐藤栄作首相を追及する亀次郎



㊦㊧与儀公園の憲法九条碑



聞き手 保団連理事・天谷静雄



民主主義を獲得した 歴史を引き継ぐ

不屈館館長・
内村千尋氏に聞く

不屈館館長で瀬長亀次郎の次女である内村千尋氏に話を聞いた。亀次郎の歩みとともに、復帰前の不条理な時代に待望された日本国憲法の魅力や、後の「オール沖縄」へと続く住民のたたかひの歴史などが見えた。



不屈館館長・内村千尋氏

憲法のある暮らしへの憧れ



天谷 復帰前の沖縄の様子はどのようなものでしたか。

内村 米兵が住民を殺害したり、少女や女性が暴行されても、きちんと裁かれることがない理不尽な時代でした。

身近に経験したのは18歳の高校生の頃でした。那覇市の中学1年生の男の子が青信号を横断中に、突っ込んできた米軍のトラックにはねられて亡くなる「国場君事件」(1963年)が起ったんです。

運転していた米兵は裁判で無罪になりました。犠牲者は母校の後輩で、事件のあった道路を私も通学していました。こんな理不尽なことがあるの

かと、強いショックを受けました。「あの人たち」を基地から外に出さないで、そんな思いでした。

天谷 復帰以前の沖縄は医療面でも苦しみま

した。赤痢などの感染症ま

ん延、米軍由来の風疹流行で多数の聴覚障害児が生

まれる事態もありまし

た。しかも、国民皆保険

が1961年に始まった

本土と違い、沖縄では医

療は自由診療のため高額の

の花だったと聞きます。

内村 お金のない人は

ほんとうに病院に行けな

かったですね。60年代に

なつて志ある医師たちが

無差別平等に診てくれる

医療機関をつくらうと立

ち上がつてくれましたが、

多くの住民にとって、医

者にかかるのは死亡診断

書をもらうときだけ、そ

んな状態でした。

復帰して、公的な健康

保険や年金制度が徐々に

ですが本土同様に整備さ

れていった。そういうこ

とがとてうれしかった

ですね。

日本復帰への願いとい

うのは、日本国憲法の下

で平和と人権が守られた

暮らしへの憧れでもあり

ました。

天谷 いま、ロシアに

よるウクライナ侵攻など

を口実に改憲を求める声

もありますが、復帰前の

沖縄の苦しみを思うと、

現行憲法の意義が浮かび

上がります。

天谷 絶対な信頼です

ね。瀬長さんは復帰運動

や米軍への抗議を通じ

て、沖縄に「強烈な自治

の精神」を根付かせたと

言われますね。

その到達の一つが、初

の主席公選による屋良朝

苗主席の誕生(1968

年)ではないでしょうか。

これも復帰実現を大きく

後押ししたと思います。

内村 そうですね。復

帰前の沖縄では、立法院

議員は公選でしたが、行

政の長である首席は米国

による任命制でした。自

治権を拡大するための公

選の実現は県民の願いで

した。

天谷 屋良さんは公選選挙で

も即時復帰や米軍基地無

条件撤去などを掲げて立

候補されましたね。

日米両政府から支援

を受けていた保守派候

補と、革新政党や住民た

ちによる革新共闘会議

が支援する屋良さんと

です。

内村 米軍統治下では、

ほとんどついにひどい事

件がたくさん起きて、そ

の意識の差は、やはり

あります。沖縄戦のこと

は知っていても、占領統

治下の実態など戦後史の

記憶は薄れつつありま

す。

若い人達には、多くの

先人たちが理不尽と闘

い、それが今の沖縄をつ

くったという歴史を知っ

てほしいです。

不屈館には、亀次郎の

活動を中心に、占領統治

下の実態を伝える写真や

資料など約5000点が

展示されています。地元

の学生さんたちが戦後史

を学びにも来てくれます。

私は終戦直前の疎開の

混乱の中、過酷な船旅で

母が流産するんじゃない

かという環境でどうにか

生まれてきたそうです。

そういうことを聞くと、

私は戦後の歴史を伝える

ために生まれたかもしれ

ないと思います。

天谷 我々は瀬長さんた

ちを直接知る最後の世代

ではないでしょうか。若い

人たちにいい世の中を渡

せるよう、またまたがんば

りたいですね。今日はあり

がとうございました。



琉球政府創立式典で起立せず米軍への宣誓を拒否した亀次郎(最後尾)

典に出席します。他の議員が名前を呼ばれて順々に起立脱帽し、米軍に宣誓する中、最後

ち上がつてくれましたが、多くの住民にとつて、医者にかかるのは死亡診断書をもらうときだけ、そんな状態でした。

復帰して、公的な健康保険や年金制度が徐々にですが本土同様に整備されていった。そういうことがとてうれしかったですね。

日本復帰への願いというのは、日本国憲法の下で平和と人権が守られた暮らしへの憧れでもありました。

天谷 いま、ロシアによるウクライナ侵攻などを口実に改憲を求める声もありますが、復帰前の沖縄の苦しみを思うと、現行憲法の意義が浮かび上がります。

市長追放されてしまいました。77%だったのに対して、当選後は86%になりました。自主財源で市政運営できるようになって危機を脱したのです。市長追放は瀬長人気に業を煮やした米軍の苦肉の策でした。

被選挙権を回復してからも人気は健在で、70年の沖縄初の国政選挙で衆院議員に当選しました。

天谷 絶大な信頼ですね。瀬長さんは復帰運動や米軍への抗議を通じて、沖縄に「強烈な自治の精神」を根付かせたと言われますね。

その到達の一つが、初の主席公選による屋良朝苗主席の誕生(1968年)ではないでしょうか。これも復帰実現を大きく後押ししたと思います。

内村 そうですね。復帰前の沖縄では、立法院議員は公選でしたが、行政の長である首席は米国による任命制でした。自治権を拡大するための公選の実現は県民の願いでした。

天谷 屋良さんは公選選挙でも即時復帰や米軍基地無条件撤去などを掲げて立候補されましたね。日米両政府から支援を受けていた保守派候補と、革新政党や住民たちによる革新共闘会議が支援する屋良さんと

です。

内村 米軍統治下では、ほとんどついにひどい事件がたくさん起きて、その意識の差は、やはりあります。沖縄戦のことは知っていても、占領統治下の実態など戦後史の記憶は薄れつつあります。

若い人達には、多くの先人たちが理不尽と闘い、それが今の沖縄をつくったという歴史を知ってほしいです。

不屈館には、亀次郎の活動を中心に、占領統治下の実態を伝える写真や資料など約5000点が展示されています。地元

の学生さんたちが戦後史を学びにも来てくれます。私は終戦直前の疎開の

混乱の中、過酷な船旅で母が流産するんじゃないかという環境でどうにか生まれてきたそうです。そういうことを聞くと、私は戦後の歴史を伝えるために生まれたかもしれないと思います。

天谷 我々は瀬長さんたちを直接知る最後の世代ではないでしょうか。若い人たちにいい世の中を渡せるよう、またまたがんばりたいですね。今日はありがとうございました。

いろいろな「県民大会」も、そういう文化のたまものです。少女が暴行されたとき、危険なヘリが墜落したとき、そして普

の、事実上の一騎討でした。共闘という方法はない、それが今の沖縄をつくったという歴史を知ってほしいです。

不屈館には、亀次郎の活動を中心に、占領統治下の実態を伝える写真や資料など約5000点が展示されています。地元

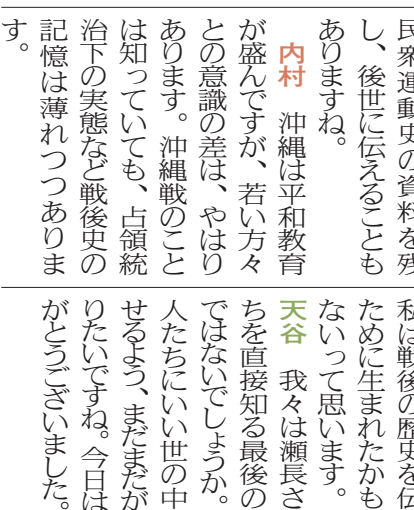
の学生さんたちが戦後史を学びにも来てくれます。私は終戦直前の疎開の

混乱の中、過酷な船旅で母が流産するんじゃないかという環境でどうにか生まれてきたそうです。そういうことを聞くと、私は戦後の歴史を伝えるために生まれたかもしれないと思います。

天谷 我々は瀬長さんたちを直接知る最後の世代ではないでしょうか。若い人たちにいい世の中を渡せるよう、またまたがんばりたいですね。今日はありがとうございました。

いろいろな「県民大会」も、そういう文化のたまものです。少女が暴行されたとき、危険なヘリが墜落したとき、そして普

の、事実上の一騎討でした。共闘という方法はない、それが今の沖縄をつくったという歴史を知ってほしいです。



2年間の不当な投獄を終えた亀次郎を市民ら数百人が出迎えた

物語の中の社会

フィクションから
今を知る

広がる格差と貧困、つづく差別や偏見、ハラスメントなど、誰もが不安を抱えながら暮らす現代社会。文筆家の西口想氏が、そうした今のリアルを踏まえた映画・小説などを紹介し、より良く生きるヒントを探る。

第5回

悪玉のジェンダー



文筆家・西口 想

「善玉」「悪玉」というと本紙の読者はまず「善玉菌」や「悪玉コレステロール」を思い浮かべるかもしれない。この言葉

の由緒は案外古く、江戸時代から絵草紙などで善悪二元論の図式として使われてきた。現代の物語は善悪のあり方が複雑化

しているが、正義と悪がせめぎ合う力によって話が駆動するのは同じだ。近年は映画『ジョーカー』や『マレフィセント』のように、有名な悪役（ウィラン）を主役にした作品が増えた。それだけ「悪玉」の人物背景や魅力が注目されている。一方で、悪玉のジェンダー格差つまり、女性の悪役の少なさ、女性を悪女（ファム・ファタル）以外の真正の悪として描くことの難しさなども浮き彫りになっている。



「パーフェクト・ケア」より ©2020, BBP | Care A Lot, LLC. All rights reserved.

女性化された善の象徴を覆す

フロイトは女性を「聖母」か「娼婦」に二分してしまふ男性心理を「マドンナ・ホア・コンプレックス」と名付けた。女

性とは母に性になる者、弱者になる者、弱者をケアする存在であるとする。社会的視線は、今でも根強い。この共有された女性イメージが、他者を傷つけ仲間を裏切る悪役と齟齬する。この問題に真っ向から取り組んだ意欲作が、J・フレイクソン監督『パーフェクト・ケア』（2020年）である。主人公は法定後見人のマール

（ロザムンド・パイク）。認知症などを患った身寄りのない高齢者の後見人を裁判所から請け負い、理想的な娘のように「完璧なケア」をすると高く評価されている。しかし、マールの正体は、クリニックや介護施設と共謀して高齢者本人の意に反して収容し、死ぬまでその資産を搾り取る悪徳業者だ。



『ガンパウダー・ミルクシェイク』より ©2021 Studiocanal SAS All Rights Reserved.

暴力の主体として描く

悪玉には暴力シーンが付く物だが、現代の映画でも女性キックタターによる凄惨な暴力・殺人描写は周到に回避されている（例えば『ハーレイ・ク』（2021年）は、そ

んな私の問題意識を共有するような作品だった。組織に属する腕利きの殺し屋・サム（カレン・ギラン）が、暗殺した男の幼い娘との逃避

行を繰り広げ、12歳の頃に姿を消した同じく殺し屋の母と再会する。全編を通じてハードな物語だが、何より気持ち良くらい暴力的なアクションシーンが強い印象を残す。



『パーフェクト・ケア』ブルーレイ5280円税込、DVD4290円税込、どちらも今年8月19日発売。発売：キノフィルムズ／木下グループ。販売：ハビネット・メディアマーケティング

被爆者の思い紐解く

長崎協会が制作を応援してきた映画「長崎の郵便配達」が8月5日から全国上映される。被爆者支援に取り組んできた長崎協会の松崎忠樹理事に、協会との関わりを紹介してもらった。

2010年NPT再検討会議に向けてニューヨークの国連本部で演説し「ノモア広島、ノモア長崎、ノモア被爆者」と語りかけた谷口稔暉（すみてる）さん。あの赤く焼けただれた背中少年である。その稔暉さんの核廃絶への思いの強さに接したときに長崎人のだれもが感嘆し、またそのひたむきな実直さに畏敬の念を抱いたのではな

た。この度、稔暉さんが映画「長崎の郵便配達」となって8月5日から全国上映となった。監督の川瀬美香さんがこの映画をハッピーなドキュメン

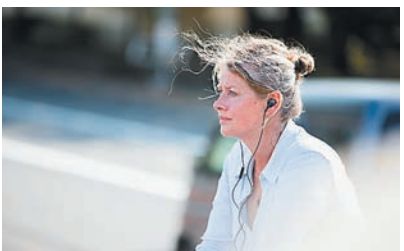
タリーと表現された通り、この映画を観た人は自身の愛と平和を深くかみしめながらエンドロールを迎えることになる。長崎協会は長崎原爆被爆70年の夏に全国の医師・歯科医師を集めた学習会を長崎で企画した。その縁で稔暉さんと直接対話し、そして稔暉さん自身強く望んだ「ナガサキの郵便配達」の日本語訳の復刊に協力することとなり、映画化にも携わった。長崎ロケは4年前の夏、コロナ禍もあって上映が決まるまでが長かった。稔暉さんは復刊を待たずに2017年夏に亡くなられたが、きつと

長崎の郵便配達

8月5日（金）シネスイッチ銀座ほか全国公開



【STORY】『ローマの休日』のモチーフになったといわれる、英国王女マーガレットと世紀の恋で知られたヒタリー・タウンゼント元空軍大佐。後に、世界を回りジャーナリストとなった彼が、日本の長崎で出会ったのが谷口稔暉（すみてる）さんだった。16歳で郵便配達中に被爆し、生涯をかけて核



監督・撮影：川瀬美香 / 企画制作：ART TRUE FILM / 製作：長崎の郵便配達製作パートナーズ / 出演：イザベル・タウンゼント、谷口稔暉、ヒーター・タウンゼント 2021年 / 日本 / 日本語・英語・仏語 / 97分 / 配給：ロングライド ©The Postman from Nagasaki Film Partners ©坂本尚美

『月刊保団連』 8月号

特集 沖縄―地上戦のあとに 来たもの

戦後、日本が復興に向けて突き進む中で、米軍統治下の沖縄では人々の人権が十分に保障されず、医療・福祉制度の整備も遅れた。日本という国は、沖縄にどのようなまなざしを向け、また何を見てこなかったのか。これまであまり語られなかった女性や子どもの視点を交え、現在に続く問題を考える。

- 医師・仲西常雄と戦後沖縄の医療
- 沖縄の日本軍「慰安所」と米軍による性暴力
- 沖縄孤児院の歴史と現代に続く児童福祉の遅れ
- 浅井春夫
- 沖縄に核を持ち込ませてもらえない
- 春名幹男
- インタビュー 沖縄県知事・玉城デニーさん
- 聞き手・天谷静雄

「保団連情報サービス」にご登録を

保団連は、新型コロナ対応の補助金や診療報酬特例対応などホームページや保団連情報サービス(保団連会員専用サイト、保団連メールマガジン)にて情報提供しています。

会員専用サイトでは、全国保険医新聞や月刊保団連のバックナンバーを検索・閲覧・取得できます。メールマガジンでは、保団連からの情報発信に加え、各地の保険医協会・保険医会主催のウェブ研究会を利用できます。保険医協会・医会の会員は無料で登録できます。

- 月刊保団連読み放題
- 全国保険医新聞読み放題
- 診療報酬素早くキャッチ
- 各地のウェブ研究会に参加できる



診療報酬、コロナ対策…情報をダイレクトに配信

Point ①

忙しい診療の
合間に閲覧できる



Point ②

手軽にスマホ、
PCでレスポンス



Point ③

必要な情報を
逃さずキャッチ



研究会交流サイトを 立ち上げました

●研究会の相互利用を促進

保団連は、各地の保険医協会・保険医会が主催するウェブ研究会・講習会を他県の会員も参加・視聴できるサイトを立ち上げました。

「研究会一覧」はどなたでも閲覧できます。申込フォームや企画概要を案内した「研究会・詳細」は、保団連情報サービスに登録した会員限定で利用できます。



ご登録はQRコードより
アクセスください。



保団連情報サービス

検索